



Curl オンライントレーニング ユーザーガイド

version 3.1

Copyright © 1997 - 2011 Sumisho Computer System Corp. All rights reserved.
Curl, Surge, and Surge Lab are trademarks of Sumisho Computer Systems Corp.

目次

1	はじめに	2
1.1	1.1 コースの構造.....	2
2	ログイン	3
2.1	2.1 ログイン方法.....	3
3	コースの起動	4
3.1	3.1 初めてコースを起動する.....	5
3.2	3.2 2回目以降の起動.....	5
3.3	3.3 ログアウト.....	5
4	WBTの操作方法	6
4.1	4.1 ツールバー.....	7
4.2	4.2 ナビゲーションペイン.....	8
4.3	4.3 ナビゲーションコンテンツペイン.....	9
4.4	4.4 コンテンツペイン.....	10
5	コースの受講	11
5.1	5.1 スライドの参照.....	11
5.2	5.2 演習の実施.....	13
5.3	5.3 クイズ.....	15
6	修了テスト	17
6.1	6.1 修了テストについて.....	18
6.2	6.2 修了テストの進め方.....	19
7	困ったときはこちら	21
7.1	7.1 アプレットが起動しない.....	21
7.2	7.2 WBTにログインできない.....	23
7.3	7.3 WBTのログアウトに失敗した.....	24
7.4	7.4 WBTでソースコードを編集してエラーが発生した.....	24
7.4	7.4 テストの採点に失敗した.....	26
8	システム要件	26

1 はじめに

Curl オンライントレーニングは、e ラーニングツールのCurl WBTを使用します。WBTはCurl 言語を使用して作成しています。このユーザーガイドでは、Curl WBT の使用方法について説明します。はじめに、WBTのコースコンテンツの構造をご説明いたします。

1. 1 コースの構造

コースは以下の項目の階層構造で構成されています。

- ・ユニット
- ・レッスン
- ・コーススライド
- ・演習問題
- ・クイズ
- ・修了テスト

1. 1. 1 ユニット/レッスン

コースは、ユニットとレッスンで構成されます。ユニットは一つ以上のレッスンを含んでいます。ユニットを持たないコースはレッスンだけで構成されています。

1. 1. 2 コーススライド

コーススライドには、コンテンツの情報が含まれています。1枚のスクリーンで構成されているスライドと、複数のタブで構成されているスライドがあります。タブには『プレゼンテーション』、『ノート』、『例』などが含まれています。

1. 1. 3 演習問題

レッスンやユニットからコースに関連する演習問題を参照することができます。演習問題には『問題』、『解答』などが含まれています。演習問題では、WBTビューアーが用意したインタラクティブな作業エリアや、統合開発環境 CDE へのリンクが含まれています。

1. 1. 4 クイズ

レッスンやユニットからコースに関連するクイズを参照することができます。クイズは一問一答形式で、正しいと思うものを選択肢の中から選びます。クイズには、ヒントやフィードバックが含まれています。

1. 1. 5 修了テスト

コースには修了テストが含まれています。このテストに合格することでコースの修了となります。コースを修了すると、修了証が発行されます。

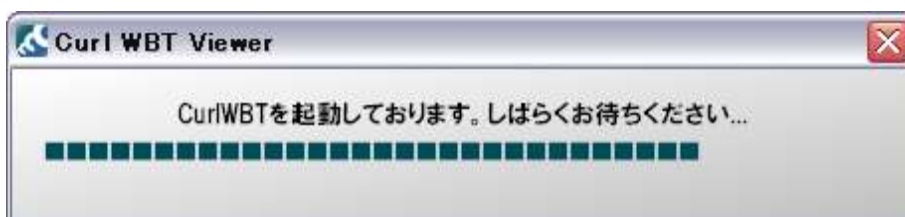
2 ログイン

2.1 ログイン方法

以下のURLよりログイン画面を起動します※。

<http://wbt.curlap.com/CurlWBT/index.php>

注意※:起動には時間がかかることがあります。以下のダイアログが表示されている間は他のアプリケーションの起動や操作はしないでください。

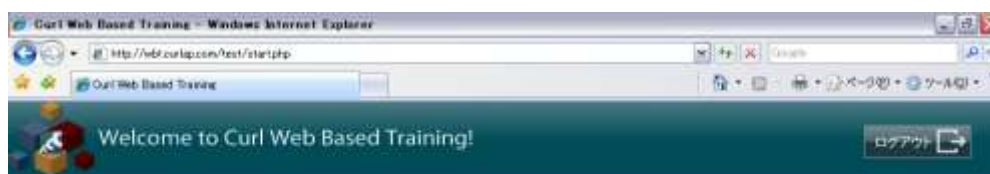


※起動に失敗した場合は、『7.1 アプレットが起動しない』を参照してください。

ログイン画面が表示されます。IDとパスワードを入力し、ログインボタンをクリックしてください。



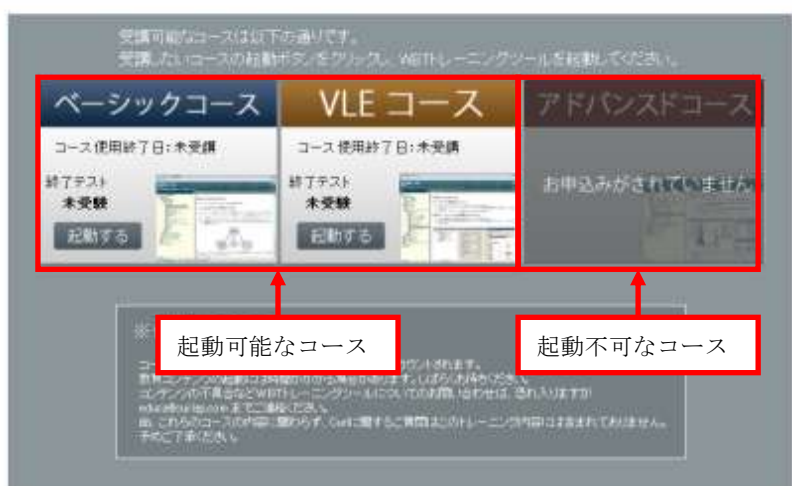
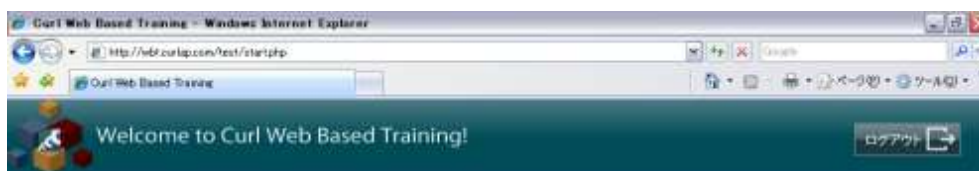
ログインが成功すると以下のコース選択画面に進みます。



※ ログインに失敗した場合は、『7. 2 WBTにログインできない』を参照してください。

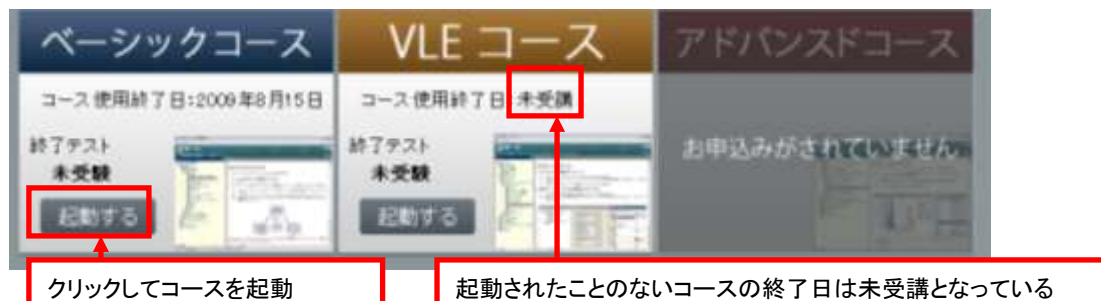
3 コースの起動

起動可能なコースと起動不可なコースが表示されます。



3. 1 初めてコースを起動する

まだ一度もログインされていないコースは、『コース使用終了日』が『未受講』となっています。この時点ではまだ有効期限はカウントされていません。

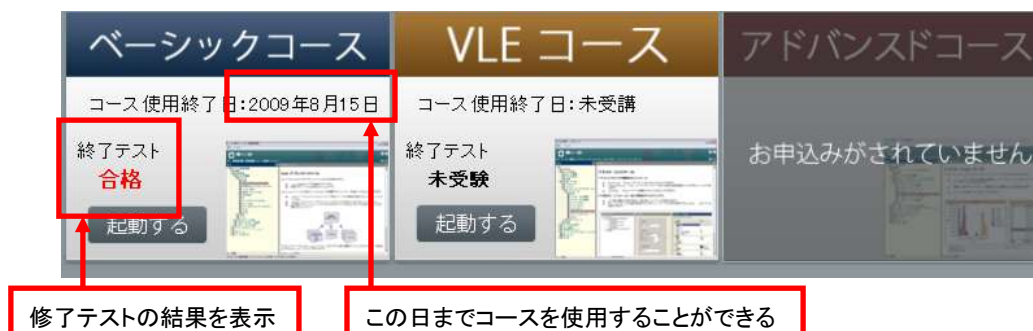


「起動する」ボタンをクリックするとWBTが起動しコースを参照することができます。この時に、コース使用終了日が設定されます。この日から使用期間の間コースを使用することができます。

※WBTの起動には時間がかかることがあります。起動中は他のアプリケーションの起動や操作をしないでください。

3. 2 2回目以降の起動

すでに起動したことがあるコースには、コース使用終了日が設定されています。また、修了テストの合否は『修了テスト』の欄で確認できます。『未』となっている場合は、コース使用終了日まで合格できるように学習を進めてください。起動方法は同じです。コース名をクリックして、WBTを起動してください。



3. 3 ログアウト

画面右上のログアウトボタンでログアウトすることができます。また、ブラウザを閉じたり、違うアプリケーションをブラウザで表示すると自動的にログアウトされます。



ログアウトボタンをクリックすると、ログイン画面が表示されます。



※ログアウトに失敗した場合は、『7.3 WBTのログアウトに失敗した』を参照してください。

4 WBTの操作方法

コース選択画面で受講したいコース名をクリックし、WBTを起動します。



コース名をクリックするとWBTが起動します。



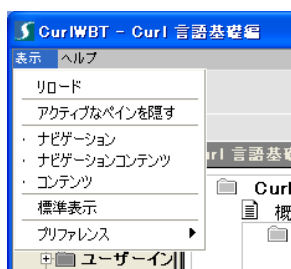
※WBTの起動には時間がかかることがあります。起動中は他のアプリケーションの起動や操作をしないでください。

4.1 ツールバー

ツールバーは以下のようになっています。



① 表示メニュー



リロード: WBTコンテンツを再読み込みします。

アクティブなペインを隠す: 現在アクティブになっているペインを非表示にします。

ナビゲーション: 前に『』がついていない場合、ナビゲーションペインは非表示の状態です。
クリックするとペインが表示されます。

ナビゲーションコンテンツ、コンテンツ: ナビゲーションと同様です。

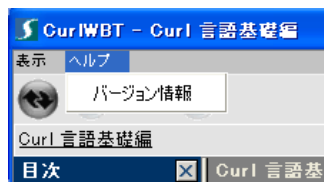
標準表示: レイアウトを初期表示に戻します。

プリファレンス: WBTのプリファレンスを設定します。

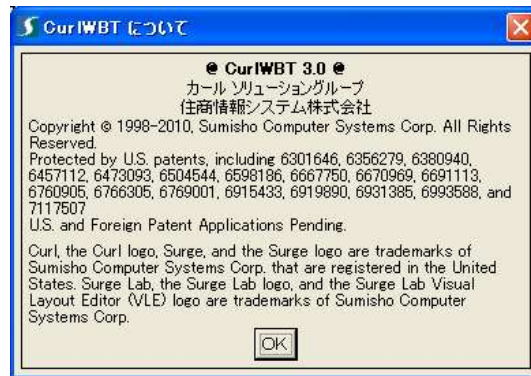
画面の色: WBTの色を設定します。

スマートフォルダ: ナビゲーションペインのフォルダの開き方を設定します。

② ヘルプ



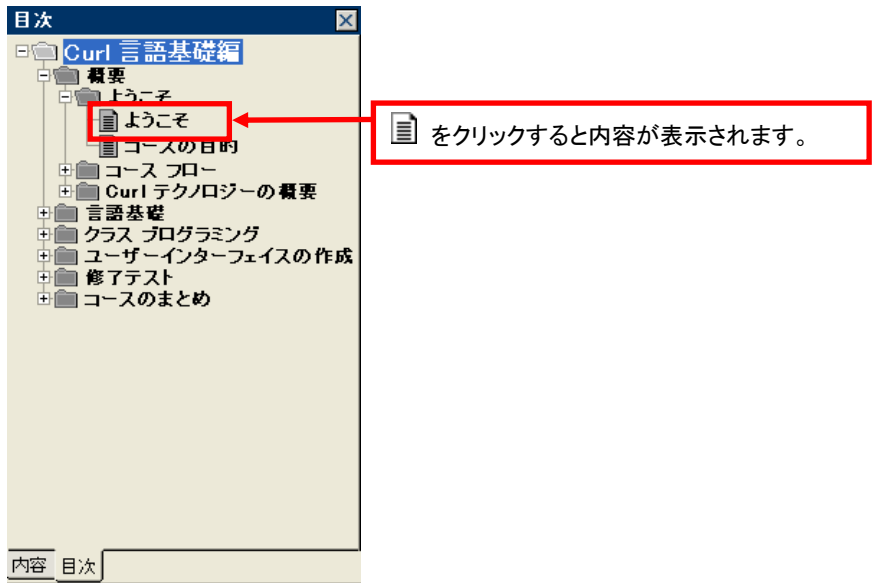
バージョン情報を表示します。選択するとWBTのバージョン情報が表示されます。



- ③リロードボタン:WBTコンテンツを再読み込みします。表示メニューのリロードと同じです。
- ④戻るボタン:一つ前に表示されていたスライドを表示します。
- ⑤進むボタン:一つ後に表示されていたスライドを表示します。
- ⑥次へボタン:次のスライドを表示します。
- ⑦前へボタン:前のスライドを表示します。
- ⑧パンくずリスト:このスライドの階層を表示します。
- ⑨閉じるボタン:WBTコンテンツを閉じます。

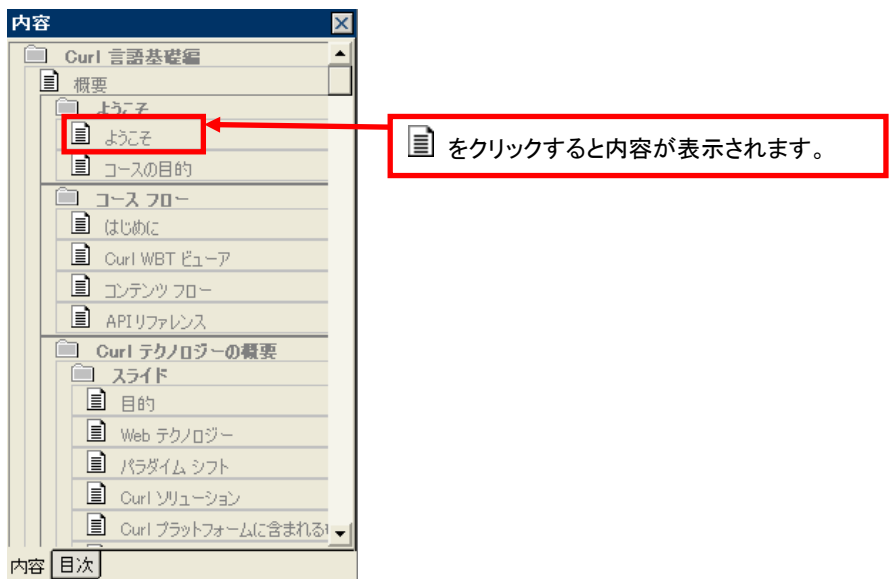
4. 2 ナビゲーションペイン

左側の目次ペインでコンテンツのナビゲーションを行うことができます。



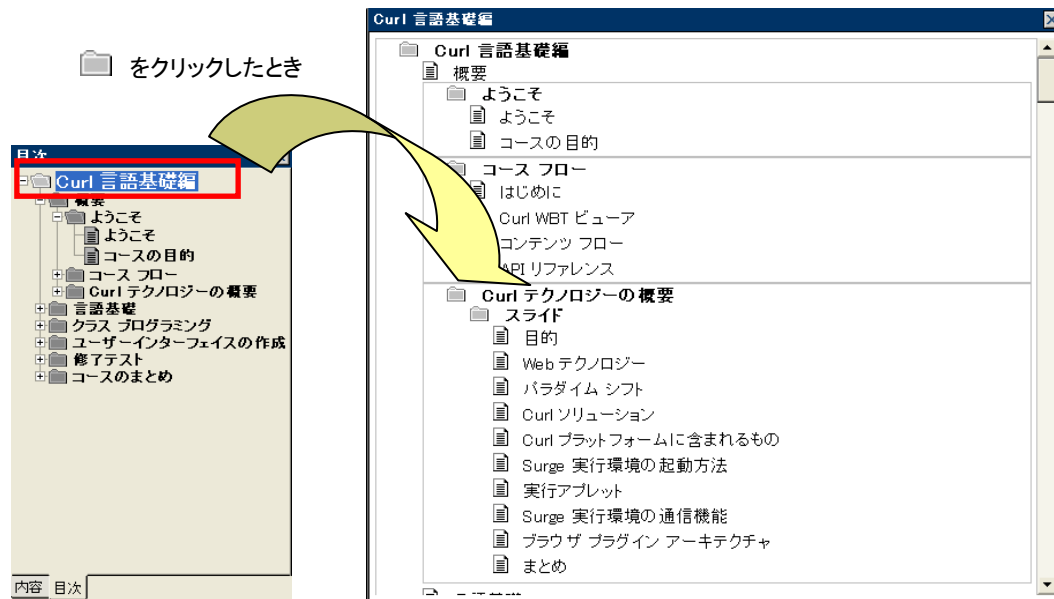
各セクション、レッスン毎にまとめられています。📄 マークをクリックすると関連する内容が右側のコンテンツペインに表示されます。

4.3 ナビゲーションコンテンツペイン

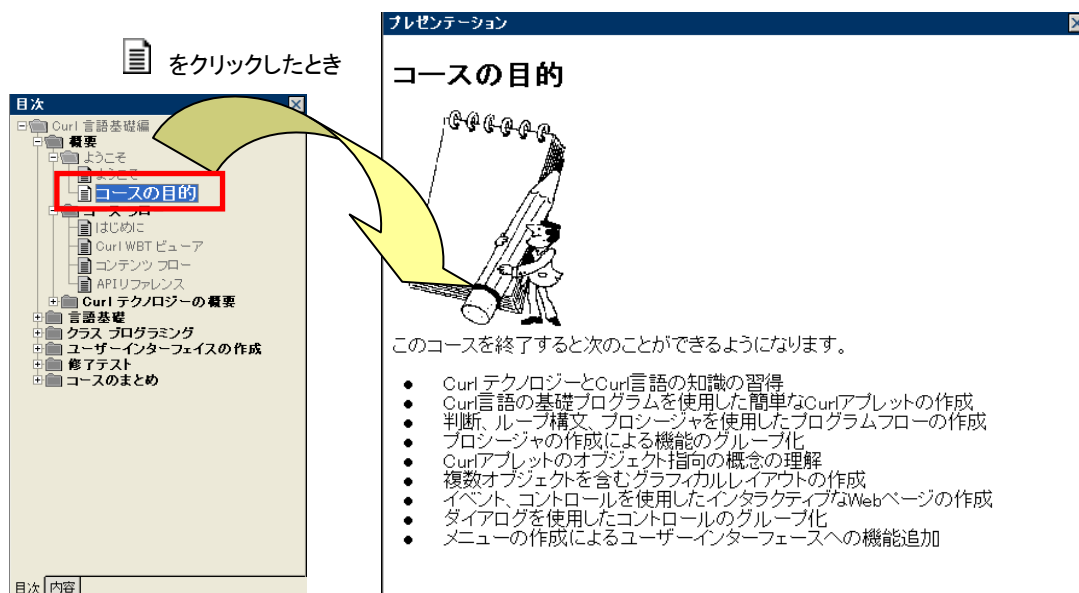


ナビゲーションペインと異なる表示で関連する内容をコンテンツに表示します。

4. 4 コンテンツペイン

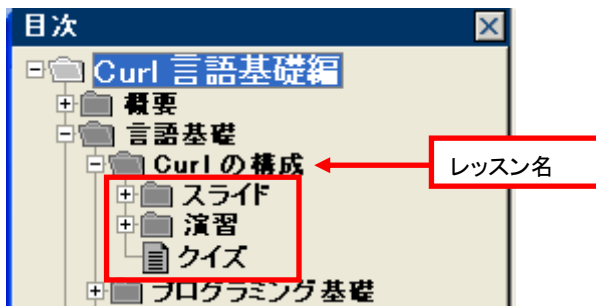


ナビゲーションペインでの選択に対応する内容がコンテンツペインに表示されます。をクリックすると、上図のように、そのセクションやレッスンに分類されているスライドの一覧を表示します。をクリックすると下図のように、関連するスライドの内容がコンテンツペインに表示されます。



5 コースの受講

多くのレッスンは、『スライド』、『演習』、『クイズ』に分類されています。どこからでも参照することができますが、『スライド』から順番に参照することをお勧めします。

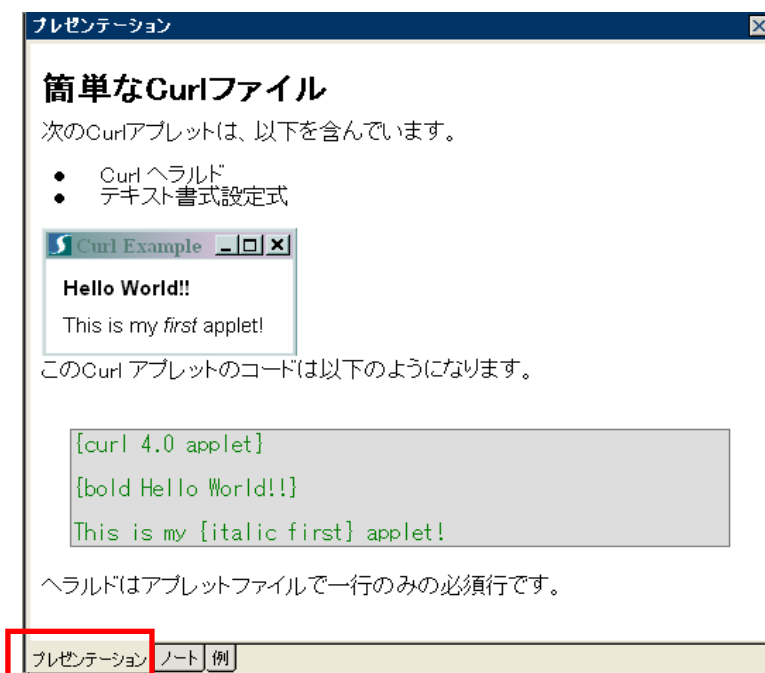


5.1 スライドの参照

『スライド』は、そのレッスンの説明が含まれています。マークのついた項目を選択すると、関連するスライドがコンテンツペインに表示されます。複数のペインから構成されているスライドも多数あります。このような場合、ペインの左から順番に学習することを推奨します。各ペインの内容は以下の通りです。

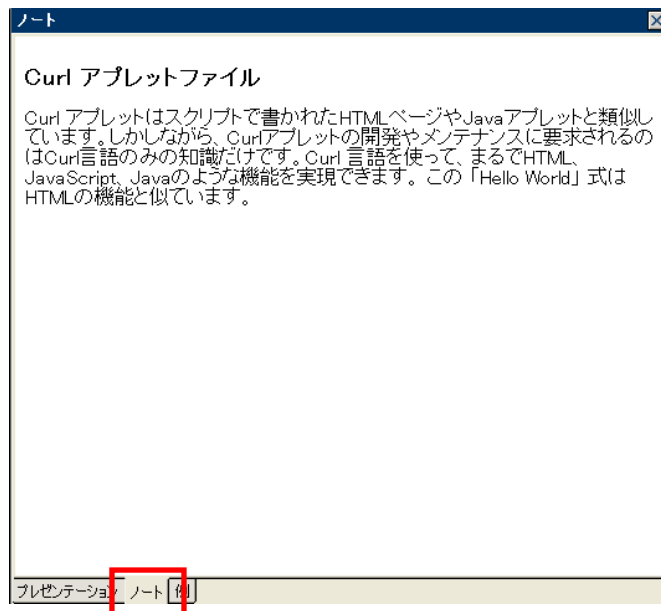
① プレゼンテーション

テキストの主な内容は、このプレゼンテーションペインに表示されます。



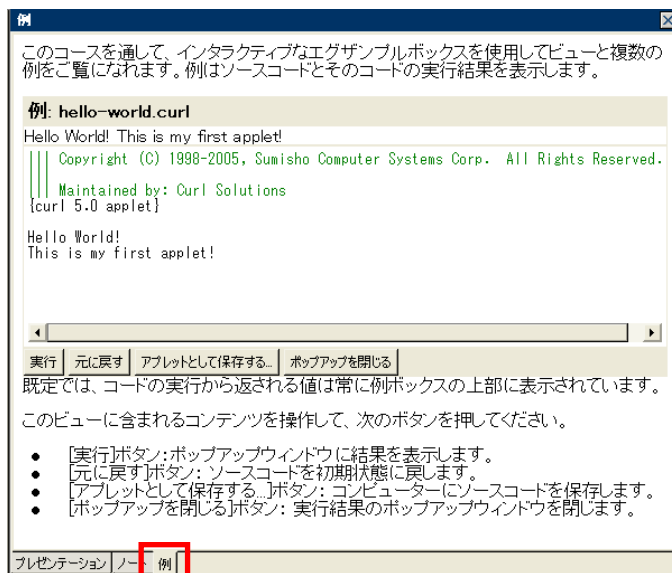
② ノート

プレゼンテーションの内容に関連する、詳細情報が表示されます。スライドによっては『ノート』だけでなく、別の名前のペインで関連情報が表示されていることもあります。

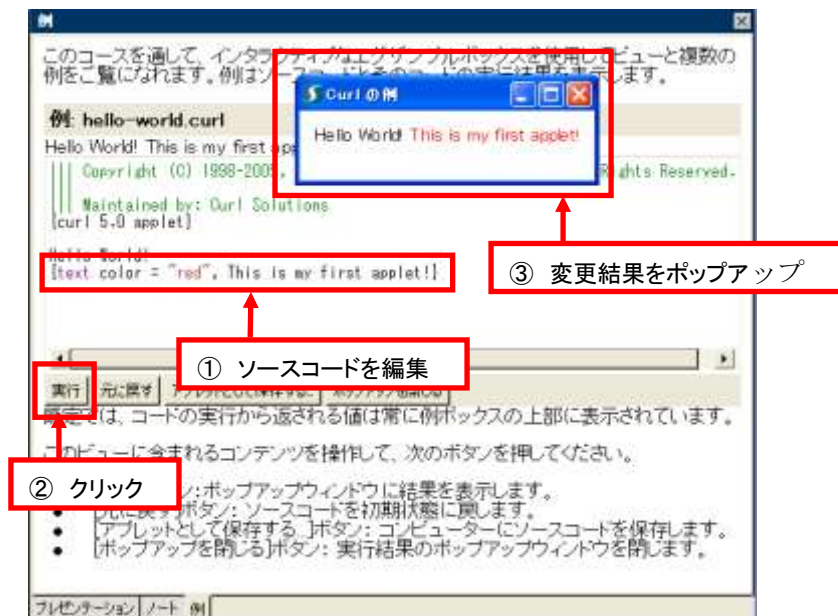


③ 例

サンプルのソースコードと実行結果が表示されます。



『例』タブに含まれるサンプルソースコードはその場で編集して実行することができます。

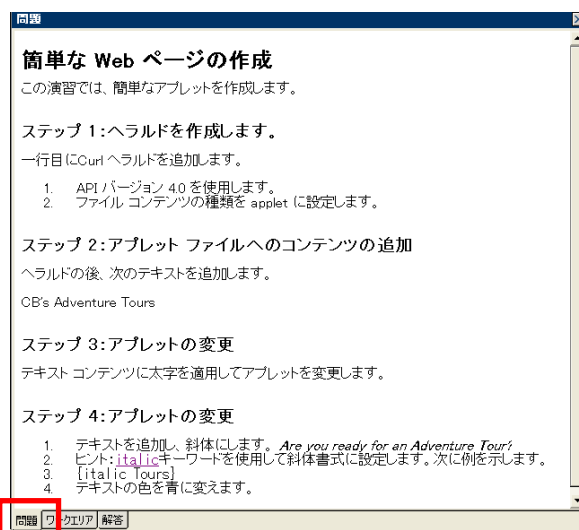


※例を実行した時にコーディングミスなどで、シンタックスエラーが発生した場合は、『7. 4 WBT でソースコードを編集してエラーが発生した』を参照してください。

5. 2 演習の実施

多くのレッスンには『演習問題』が用意されています。『演習問題』によって、『スライド』で学習した内容を復習します。演習問題は主に『概要』、『問題』、『ワークエリア』、『解答』のタブで構成されています。

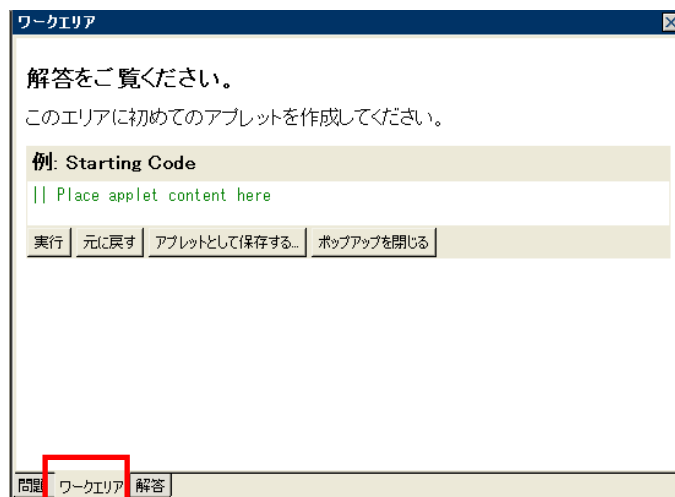
① 概要、問題



『概要』には、演習問題の概要、『問題』には演習問題の手順が記述されています。単純な演習問題は、概要に相当する内容も『問題』タブに書かれています。

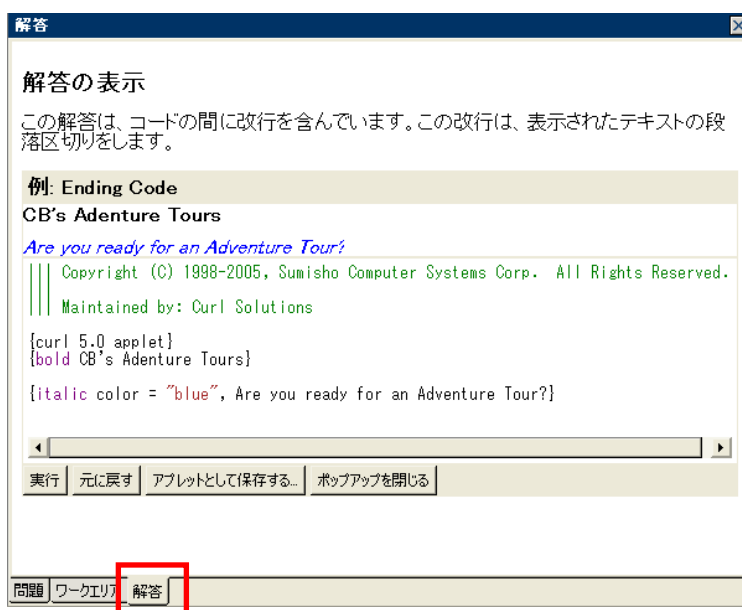
②ワークエリア

『ワークエリア』でソースコードを記述することができます。『スライド』の『例』と同じ機能を持っています。統合開発環境 CDE がある場合は、CDE 上で演習をすることをお勧めします。



③ 解答

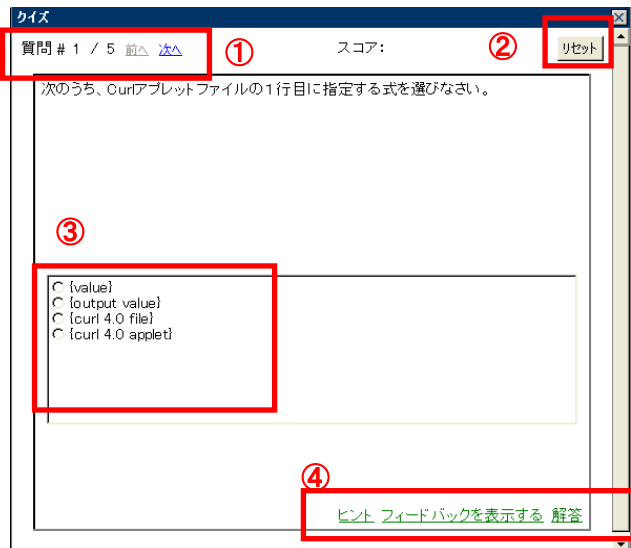
『解答』には、演習問題の模範解答のソースコードが含まれています。『例』のように実行できるようになっているものが多いです。



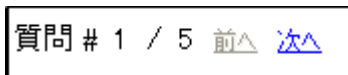
※『ワークエリア』、『解答』で実行した時にコーディングミスなどで、シンタックスエラーが発生した場合は、『7. 4 WBT でソースコードを編集してエラーが発生した』を参照してください。

5.3 クイズ

クイズでは一問一答式で、レッスンの復習を行うことができます。制限時間はなく、何度でも選択し直すことができます。

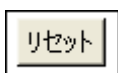


①前へ/次へ



クイズの左上には、『現在の問題番号/クイズの数』が表示されています。その横に、『前へ』/『次へ』というリンクがあります。これらのリンクで現在表示している一つ前や後のクイズを表示することができます。

②リセット



クイズの右上の『リセット』ボタンはクイズを初期状態に戻します。

③ 選択肢

ここには、クイズの選択肢が表示されます。適切な解答を選択します。

④ ヒント/フィードバックを表示する/解答

[ヒント](#) [フィードバックを表示する](#) [解答](#)

ヒント:クイズのヒントを表示します。

フィードバック:解答選択後に、その選択に対するフィードバックを表示します。

解答:解答の選択肢の背景を薄い青色にします。

The screenshot shows a quiz window titled "クイズ" (Quiz) with a score of 1 and a "リセット" (Reset) button. The question asks to select the correct format for a Curl applet file header. The options are: {value}, {output value}, {curl 4.0 file}, and {curl 4.0 applet}. The correct answer, {curl 4.0 applet}, is highlighted in light blue. Annotations with red boxes and arrows show the sequence: "ヒントを表示" (Show hint) points to a green box containing the hint: "アプレットの1行目ではアプレットのCurl ファイルタイプを明示しなければいけません。" (In the first line of the applet, you must explicitly specify the Curl file type of the applet.). "正解の選択肢の背景を変更" (Change background of the correct option) points to the highlighted option. "フィードバックを表示" (Show feedback) points to a green box containing the feedback: "アプレットファイルのCurl ヘラルドは、Curl ファイルタイプを指定し、互換性のある API バージョンを示します。また、ファイルの1行目に記述します。" (The Curl header of the applet file specifies the Curl file type, shows a compatible API version, and is recorded in the first line of the file.). At the bottom right, the text "ヒント フィードバックを表示する 解答" is visible.

クイズ

質問 # 1 / 5 前△ 次△ スコア: 1 リセット

次のうち、Curlアプレットファイルの1行目に指定する式を選びなさい。

ヒントを表示

アプレットの1行目ではアプレットのCurl ファイルタイプを明示しなければいけません。

{value}

{output value}

{curl 4.0 file}

{curl 4.0 applet}

正解の選択肢の背景を変更

正解です。アプレットファイルの1行目でCurlヘラルドを宣言します。

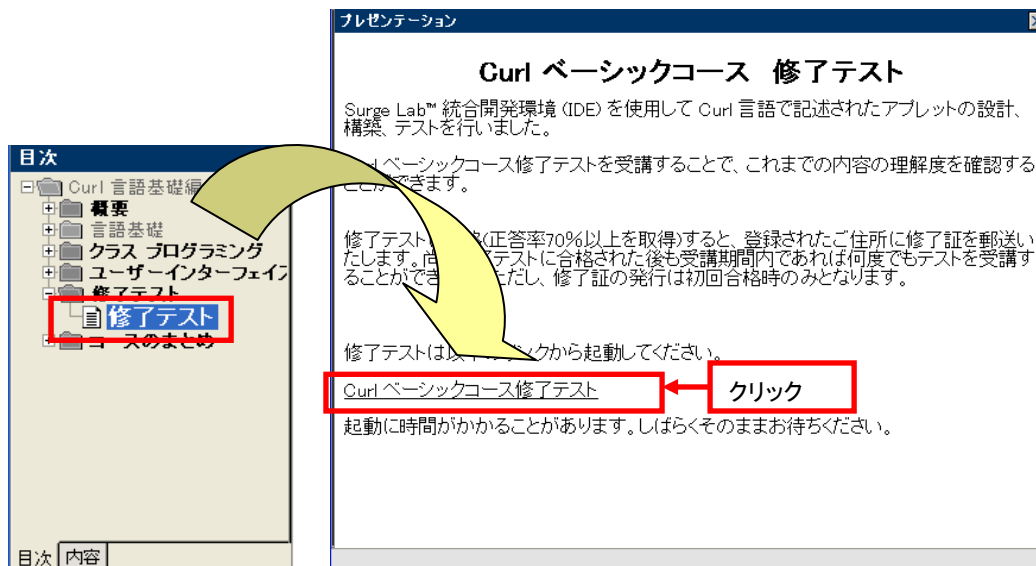
フィードバックを表示

ヒント フィードバックを表示する 解答

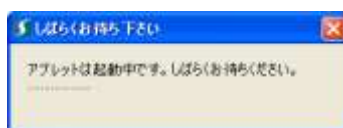
アプレットファイルのCurl ヘラルドは、Curl ファイルタイプを指定し、互換性のある API バージョンを示します。また、ファイルの1行目に記述します。

6 修了テスト

コースの内容を修了したら、修了テストに挑戦してください。修了テストに合格すると、住商情報システム株式会社より修了証が郵送されます。



ナビゲーションペインで、『修了テスト』を選択し、コンテンツペインに修了テスト用ページを表示します。修了テストへのリンクをクリックすると、修了テスト用のアプリレットが起動します。

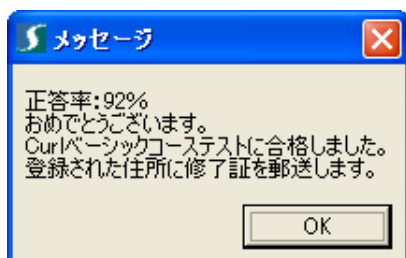


※修了テストの起動には時間がかかることがあります。起動中は他のアプリケーションの起動や操作をしないでください。



6.1 修了テストについて

クイズは40問あります。制限時間はありませんが、40分～50分を目標に取り組んでください。28問以上正解すると、修了テストに合格します。初めて修了テストに合格した時は、以下のダイアログが表示されます。Curlオンライントレーニングユーザ登録時にご指定いただいた住所に、修了証を郵送いたします。



修了テストは合否に関わらず、有効期限まで何度でも受講することができます。問題のパターンが何種類か用意されていますので、復習を兼ねて取り組んでください。ただし、修了証が発行されるのは初回合格時のみとなります。一度発行された修了証が、それ以降のテストの点数によって取り消されることはありません。

※この修了証はトレーニングコースの内容を修了したことを示すものであり、Curl のスキルを証明するものではありません。

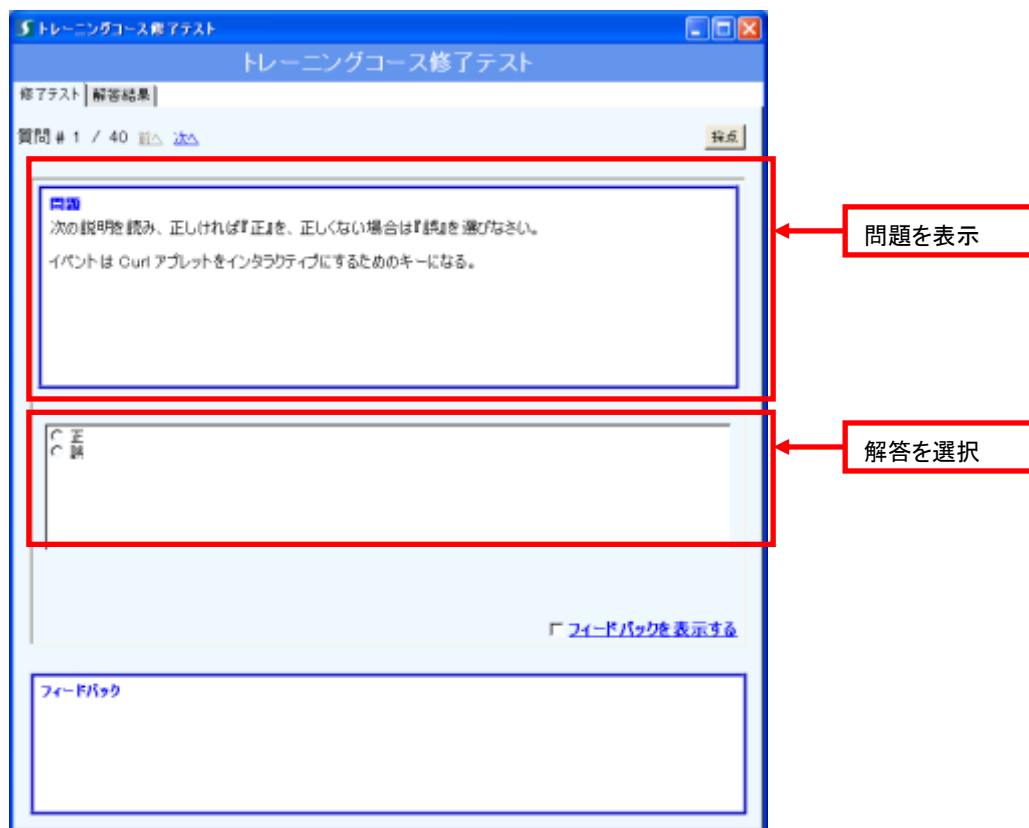
※修了証の送付先を変更する場合は、お手数ですが以下までご連絡ください。

住商情報システム株式会社 Curl 事業部 Tel :03-5166-1715

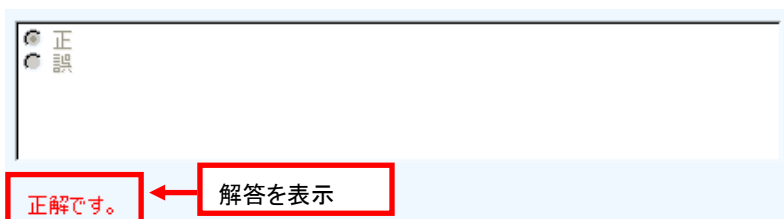
E-mail: educa@curlap.com

※修了テストの採点を行う際、WBTがログアウトされていると採点を行うことができません。その場合はもう一度、ログイン画面から、WBTにログインしてください。

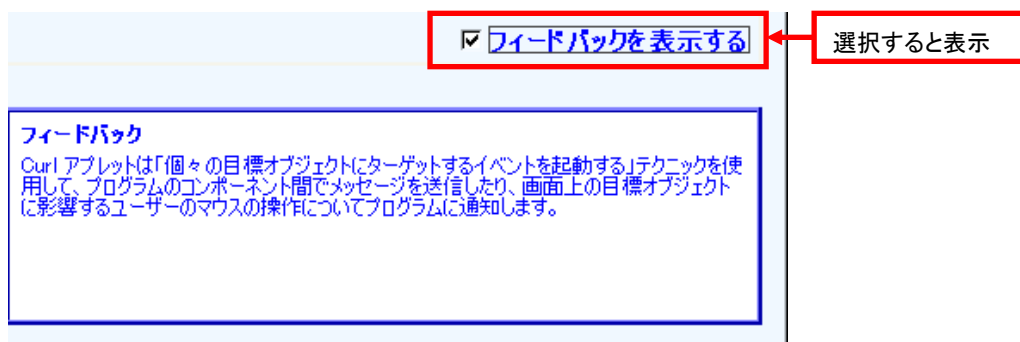
6.2 修了テストの進め方



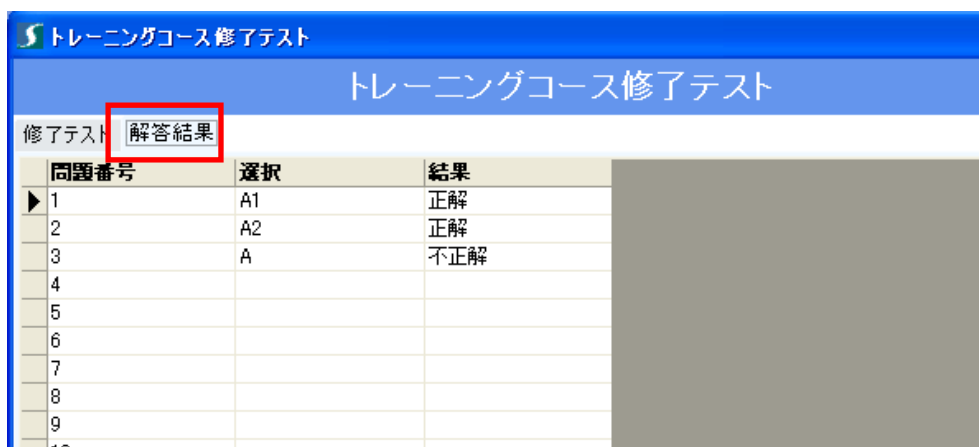
修了テストは一问一答式の問題、40問で構成されています。『問題』を読み、正解と思われる選択枝を選びます。一度選択すると、変更することができません。選択すると、直ちに、その問題の結果が選択枝用のリストの下に表示されます。



『フィードバックを表示する』にチェックを入れると、解答選択後その解答に対するフィードバックを表示します。

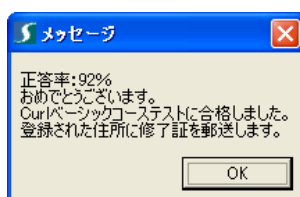
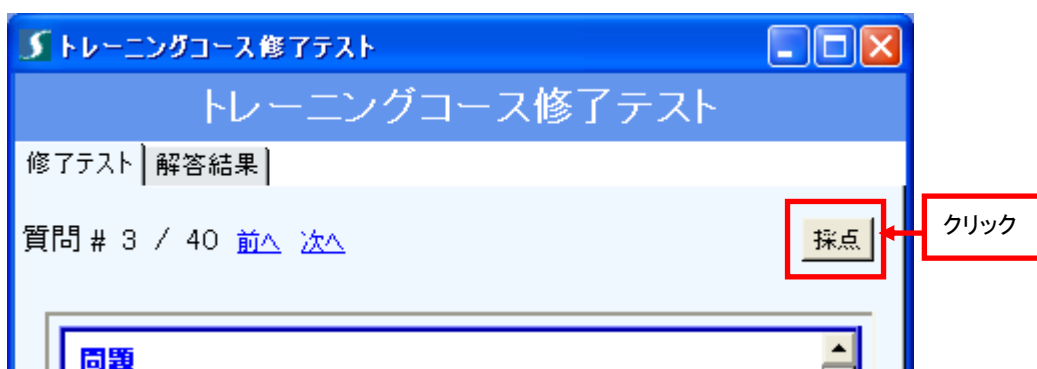



修了テストの途中でも今までの解答の結果は『解答結果』ペインで確認することができます。もう一度、『修了テスト』ペインを選択することで、テストを再開することができます。

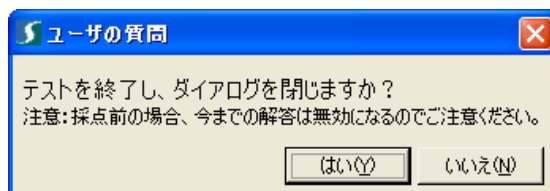


問題番号	選択	結果
▶ 1	A1	正解
2	A2	正解
3	A	不正解
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		

テストが終了した時点で、右上の『採点』ボタンをクリックしてください。採点結果が表示され、初めてテストに合格した時は、ユーザ登録時に指定した住所に修了証が郵送されます。



修了テストを終了するときは、修了テストアプレットの  ボタンをクリックします。その時、以下のメッセージが表示されます。『はい』を選択して、アプレットを閉じます。



採点されていない場合、アプレットを閉じると途中までの解答は保存されないの注意してください。

※採点の際に問題が発生した場合は『7.4 テストの採点に失敗した』を参照してください。

7 困ったときはこちら

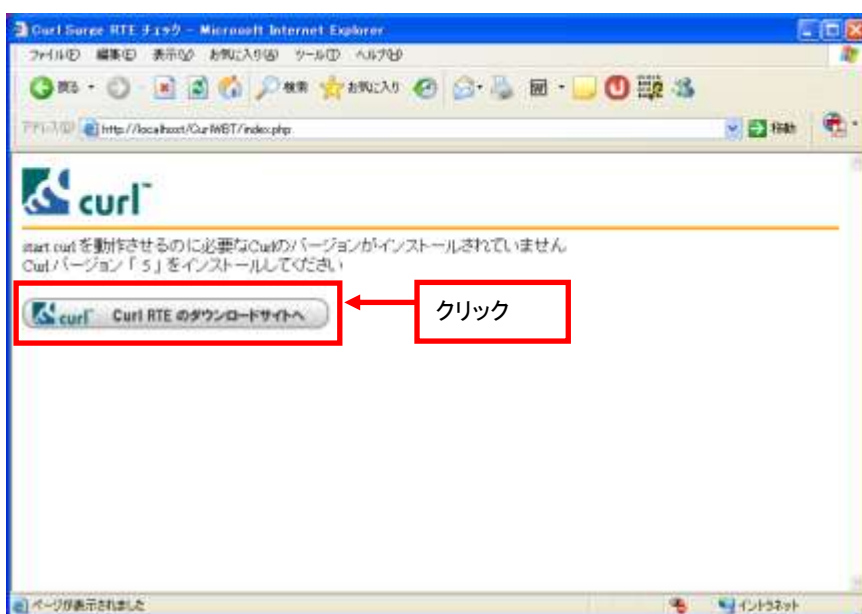
WBTを使用中に問題が発生した場合は、まずはこちらをご確認ください。また、以下の内容で解決できない問題が発生した場合は、お手数ですが以下までご連絡ください。

住商情報システム株式会社 Curl 事業部 Tel :03-5166-1715

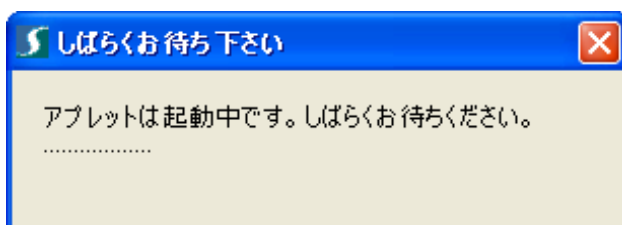
E-mail: educa@curlap.com


7.1 アプレットが起動しない

Curl WBTの起動には実行環境Curl RTE8.0 が必要です。ご使用のPCにCurl RTEがインストールされていない場合は、ログイン画面起動時に以下の画面が表示されます。『Curl RTE のダウンロードサイトへ』から、Curl WBTダウンロードサイトへ進み、インストールを行ってください。



アプレットが起動するタイミングは、ログイン画面起動時、WBTコンテンツ起動時、修了テスト起動時です。アプレットの起動には数分かかることがあります。以下のダイアログが出ている間は他のアプリケーションの起動や操作をしないでください。



アプレットがフリーズしてしまった場合は、Windows のタスクバーから  をクリックして、『Curl コントロールパネル』を起動し、一度ランタイムをシャットダウンしてから、もう一度起動してください。



それでも、Curlのランタイムが終了しない場合は、タスクマネージャから『surge.exe』のプロセスを終了して、もう一度起動してください。

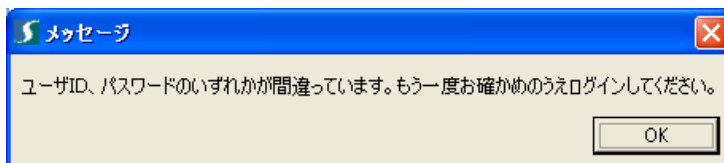
また、ご使用されているクライアントファイアウォールの設定により、Curlの実行環境が遮断されているとアプレットを起動することができません。ファイアウォールの設定を変更し、『curl.exe』や『curl-eng.exe』を許可してください。

7.2 WBTにログインできない

ログインに失敗する理由として、以下①～③の理由が考えられます。

① IDまたはパスワードが正しくない

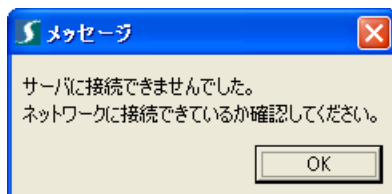
ID、パスワードのいずれかが正しくない場合、以下のメッセージが表示されます。



もう一度、ユーザ登録時に配布されたIDとパスワードを確認してください。また、IDとパスワードは大文字、小文字を区別するので Caps Lock がオンになっていないか確認してください。

② サーバに接続されていない

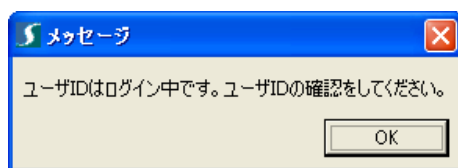
WBTがサーバに接続できない場合は以下のメッセージが表示されます。



PCがネットワークに正しく接続されているか確認してください。

③ 同一のIDがすでにログイン中である

ログインしようとしているIDが他のユーザによって使用されている場合などは以下のメッセージが表示されます。



自分のログインIDを使用しているのに、上記のエラーが表示される場合は、前回正しくログアウトできなかった可能性があります。その場合は前回WBTを使用したときと同じマシンでもう一度ログインをしてください。

① ③のいずれを試してもログインできない場合は、お手数ですがこちらまでご連絡ください。

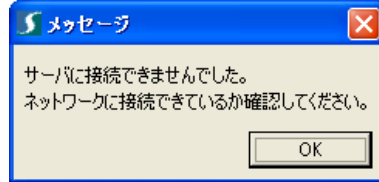
住商情報システム株式会社 Curl 事業部

Tel :03-5166-1715

E-mail : educa@curlap.com

7.3 WBTのログアウトに失敗した

サーバに接続されていないなどの理由でログアウトに失敗した場合は、以下のメッセージが表示されます。

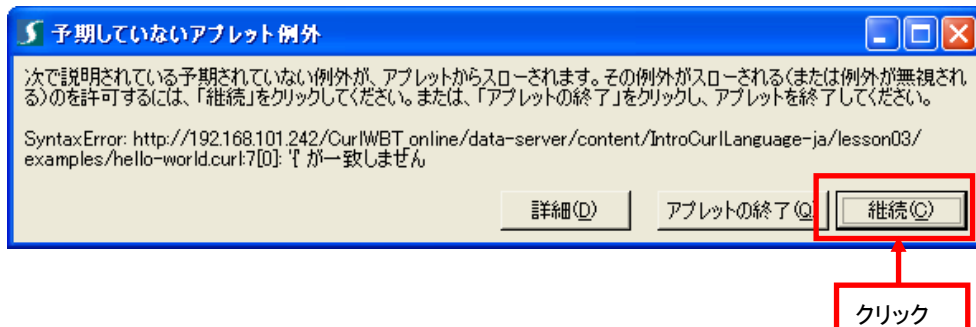


ログアウトの際にこのメッセージが表示されたときは、次回もログアウトに失敗した時と同じマシンでログインしてください。その時に正しくログインできれば、特に問題はありません。

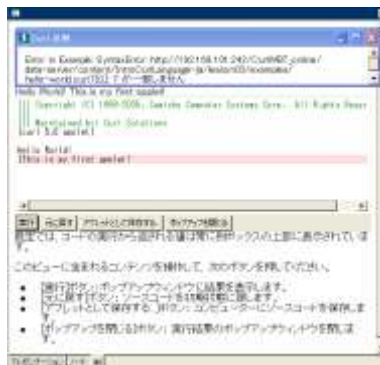
7.4 WBTでソースコードを編集してエラーが発生した

『スライド』の『例』ペイン、『演習問題』の『ワークエリア』、『解答』ペインでは、ソースコードが編集可能な領域が用意されています。ここで、ソースコードを実行したときに、文法に誤りがあるなどのシンタックスエラーが発生すると以下のような事象が発生します。

①『予期していないアプレット例外』というダイアログが表示される。



この場合は、『継続(C)』というボタンをクリックしてください。エラーメッセージが書かれたダイアログが表示され、ソースコードのエラーの箇所がピンク色に反転します。エラーを修正してWBTの操作を続けてください。




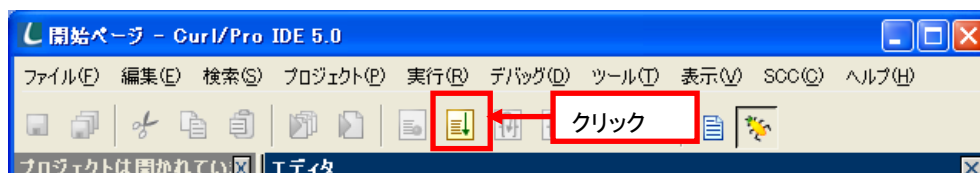
この時に『アプレットの終了(Q)』を選択すると、WBTが終了します。そこで変更していたソースコードの内容は保存されません。特に、演習問題などで長いソースコードを書くときは注意してください。

②統合開発環境 CDE がデバッグモードで起動する

CDE をインストールしているマシンで、WBTのアプリケーションサーバをデバッグの対象に指定すると、WBTのサンプルソースコードにシンタックスエラーが発生したときに、CDEがデバッグモードで最前面に表示されます。

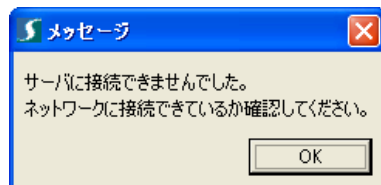


CDE の  ボタンをクリックしてください。①と同様にエラーメッセージが書かれたダイアログが表示され、ソースコードのエラーの箇所がピンク色に反転します。エラーを修正してWBTの操作を続けてください。



7.4 テストの採点に失敗した

サーバに接続されていないなどの理由で採点に失敗した場合は、以下のメッセージが表示されます。



ネットワークの接続状況を確認してください。接続できた場合、もう一度『採点』ボタンを押してください。それでも同様のエラーが発生した場合、上記以外の問題が発生した場合はお手数ですが、以下までご連絡ください。

住商情報システム株式会社 Curl 事業部

Tel :03-5166-1715

E-mail: educa@curlap.com

8 システム要件

Curl WBTのご使用には、Curl RTE8.0 が必要です。また、統合開発環境 CDE またはCurl/Pro IDEをインストールすることを推奨します。コースによっては、統合開発環境 CDE またはCurl/Pro IDEを必要とするものがあります。

なお、システム要件は CurlWeb サイトをご確認ください。

実行環境 Curl RTE システム要件

<http://www.curlap.com/download/rte/system.html>

統合開発環境CDE システム要件

<http://www.curlap.com/download/ide/system.html>